

# 派遣国基礎情報（ザンビア）

- (1) 正式名称 (和文) ザンビア共和国  
(英文) Republic of Zambia
- (2) 政体 共和制
- (3) 首都 ルサカ
- (4) 面積 752.61千平方キロメートル（日本の約2倍）
- (5) 人口 1,052万人（2014年：世銀）
- (6) 民族 73部族（トンガ系、ニャンジア系、ベンバ系、ルンダ系）
- (7) 言語 英語（公用語）、ベンバ語、ニャンジア語、トンガ語
- (8) 宗教 8割近くはキリスト教、その他 イスラム教、ヒンドゥー教、伝統宗教
- (9) 略史 8～12世紀バンツー語系民族が北方から到来、先住のサン（ブツシュマン）を駆逐して農耕、牧畜を始める。1880年代に入ってヨーロッパ列強によるアフリカ分割が進み、1891年にはイギリスの保護領北ローデシアとなる。1925年の銅鉱脈発見を契機に欧州からの移民が急増した。1953年、南ローデシア（現ジンバブエ）、ニアサランド（現マラウイ）とローデシア・ニアサランド連邦が結成されたが、1963年に解体。1964年に独立（旧宗主国英国）、カウンダ大統領就任。現在は2015年1月に就任したルング大統領（第6代大統領）が産業構造改革や貿易投資誘致に取り組んでいる。
- (10) 政治 1964年の独立以来、概して内政は安定的に推移している。1991年10月からは複数政党制による選挙が実施されている。
- (11) 気候 熱帯性気候だが、国土の大部分が高地のためしのぎやすい。季節は5～8月の「涼しい乾季」、9～11月の「暑い乾季」、12～4月の「暑い雨季」の3つに大別できる。首都ルサカの年間平均気温は摂氏20.2度で、暑いとされる季節でも日陰はかなり涼しい。日差しは強い。
- (12) 通貨 ザンビア・クワチャ（ZMK）

